



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL https://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2021年10月29日



防犯カメラ



防犯カメラ設置箇所

安心・安全なまちづくりを目指して 防犯カメラを取替

組合では、問屋町内に設置してある防犯カメラの交換時期が到来したことから、対象となったカメラを取替えた。安心・安全なまちづくり実現に向け、問屋町の見守り機能向上を図るべく、2016年に問屋町主要箇所にて7台の防犯カメラを設置し、翌年には2台追加した。防犯カメラ設置後は団地内で大きな犯罪は起きておらず、防犯カメラの録画映像が周辺で発生した事件解決につながるなど、安心・安全なまちづくりに大きく寄与している。

問屋町には近隣企業を合わせると3千人を超える人が働いており、組合では安心・安全なまちづくりを目指して防犯、防災、交通安全の観点から様々な取り組みを行ってきた。防犯については、防犯カメラ設置のほか、初期の頃から組合員施設の共同機械警備や夜間巡回警備を実施。2017年には青色回転灯を装備した車両で地域の自主防犯パトロールを行う青色防犯パトロールを始めた。

震災については、東日本大震災による防災意識の高まりを受けて年1回の防災訓練を始めたほか、防災ミニガイドも作成して配付した。また、緊急時避難場所と卸団地内のAED設置箇所を組合ホームページに掲載している。

交通安全運動も積極的に展開し、来年6月の問屋町内交通死亡事故ゼロ9千日達成に向けて活動している。

防犯カメラの映像は捜査機関以外には非公開としているが、冬期間の積雪状況確認等に活用できるよう問屋町会館前設置のカメラのみライブ映像を組合員限定でホームページ上で公開している。



桂工業の花壇

第4回となる「とんやまちらわすなすな」は、(有)桂工業の花壇を紹介する。同社では、「外観から明るさを創ろう」という社長の一声で、2017年から会社前の花壇に花苗を植え始め、今年で5年目となる。今年にはマリーゴールドやセンニチソウ、サルビア、ケイトウなどを植栽している。



パルスオキシメーター

とんやまちら保健室にパルスオキシメーター追加

問屋町会館ロビーの「とんやまちら保健室」にパルスオキシメーターが加わった。パルスオキシメーターはコロナ感染症の重症度の指標となる血液中の酸素量である酸素飽和度を調べられることから脚光を浴びている。機器に指を数秒はさむだけで皮膚を通して酸素飽和度が簡単に測定できる。

同社の桂木社長は「年々花のポリウムが増えて会社の前が明るくなった。今後は植え方や植える花を工夫し、より見栄えの良い外観を創出していきたい」と話した。



第2回集団健康診断

問屋町会館2階大会議室にお

今年度の健康診断は
701名が受診

組合では10月12日(火)から15日(金)までの4日間、問屋町会館2階大会議室において今年度2回目となる集団健康診断を実施した。同健康診断は組合員だけでなく隣接する中央卸売市場等の近隣企業も合わせ、351名が受診した。

今年度の集団健康診断は2回で計602名が受診。また「問屋町地区健康診断」と銘打った一般向けの健康診断も3回実施されて99名が受け、問屋町会館で行われた健康診断を合計で701名が受診した。



緑のボランティア隊

第3回問屋町緑のボランティア隊の活動が9月26日

街路樹樹除草など実施
緑のボランティア隊

当日は残暑厳しい中、24名の隊員が参加し、5班に分かれて作業に取りかかった。熱中症対策で休憩を取りながら作業を進め、2時間かけて軽トラ約3台分の量の下枝や雑草等が取り除かれた。

同日は残暑厳しい中、24名の隊員が参加し、5班に分かれて作業に取りかかった。熱中症対策で休憩を取りながら作業を進め、2時間かけて軽トラ約3台分の量の下枝や雑草等が取り除かれた。

9月30日(木)に青森公立大学でフィールドスタディ授

同日は残暑厳しい中、24名の隊員が参加し、5班に分かれて作業に取りかかった。熱中症対策で休憩を取りながら作業を進め、2時間かけて軽トラ約3台分の量の下枝や雑草等が取り除かれた。

問屋町版インターシッポの実施についてなど承認
第4回理事会

第4回理事会が9月27日(月)に問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また事務局からは、問屋町ビジネススクールの2021年度下期カリキュラムについて報告した。

主要案件審議は次のとおり。案件一、事業委員会からの意見について

ボウリング大会の開催や青森県立保健大学と連携した健康事業実態調査の実施などについて承認された。

理事会終了後には、青森卸センター(株)の第2回取締役会が開催され、提出案件全てが原案どおり承認された。

新型コロナワクチン
職域接種の全日程が終了



コロナワクチン職域接種①



コロナワクチン職域接種②

8日間実施。組合員や近隣企業従業員、その家族約3千3百人がワクチン接種を受け、大きなトラブルもなく職域接種を終えた。

組合では今後も3密の回避やマスク着用、手指の消毒等を徹底し、新型コロナウイルス感染症予防に努めながら組合事業を進めていく。

家庭用ストーブから大規模施設暖房システムまで環境対応型総合暖房機器メーカー
SUNPOT
サンポット株式会社
青森営業所 青森市問屋町2丁目18番18号 〒030-0131
TEL(017)738-4141 FAX(017)738-5354
URL:http://www.sunpot.co.jp/

車のことならまかせて安心
(株)マツダアンフィニ青森
問屋町カーサービス事業部
〒030-0131 青森市問屋町一丁目7-10
電話(017)738-4505 FAX(017)738-4556

交流ストア通信



問屋町交流ストアにて、組合員の丸大堀内(株)が企画したペットボトル飲料「あおりり藍茶」の販売を開始した。弘前大学の研究により「あおりり藍」には人コロナ増殖抑制効果があると発見。あおりり藍茶は同エキスを簡単に摂ることができることから注目されている。350ml入りペットボトルが特別価格1本80円(税込)※通常価格117円)で販売中。

経済雑感

第二〇〇回

あおりり創生パートナーズ(株) 常務取締役 高坂 幹

第59弾となる今回の経済雑感は、あおりり創生パートナーズ株式会社の高坂常務にご寄稿いただいた。

世界各国でSDGsの取り組みが加速している。米アップル社は、昨年7月、2030年までに同社のサプライチェーン、製品ライフサイクルまでを含めて「カーボンニュートラル」を実現すると宣言した。「カーボンニュートラル」とは、事業活動を通じて発生する二酸化炭素などの温



同価格は数量限定特価のため、お早目にお求めを。また同ストアでは、北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録決定記念として、外ヶ浜町にある大平山元遺跡のPRキャラクター「むーもん」を

業務報告

主要事項

- 9月
- 2日▽コロナワクチン職域接種
- 4日▽コロナワクチン職域接種
- 5日▽コロナワクチン職域接種
- 7日▽コロナワクチン職域接種
- 9日▽第6回問屋町合同清掃
- 11日▽コロナワクチン職域接種
- 12日▽コロナワクチン職域接種
- 13日▽第1回事業委員会

問屋町 ビジネススクール

- 15日▽金融審査会
- 22日▽第2回労務対策委員会
- 26日▽第3回問屋町緑のボランティア隊
- 27日▽第4回理事会
- 28日▽安協問屋町支部第3回街頭指導
- 30日▽コロナワクチン職域接種
- 2日▽ホンネを引き出す傾聴と質問力
- 9日▽社会保険・労働保険の基本と実務
- 15日▽営業初心者戦力化セミナー(名刺編)
- 16日▽Y's CLUB



あおりり創生パートナーズ(株) 常務取締役 高坂 幹氏

室効果ガスの排出量をゼロにすることであり、これを、再生可能エネルギー発電電力の活用と、エネルギー使用量の削減によって達成しようとする取り組みである。もちろん、電力すべてを再エネで賄うことが困難な場合には、証書の購入という手段も活用できる。アップル社では、アメリカ国内などで大規模風力発電事業に取り組んでおり、既に自社のデータセンター等を100%再生可能エネルギーで運転しているが、今回の宣言は、世界中の同社の製品製造や販売・サービス

に関するサプライチェーン、製品ライフサイクル全体でカーボンニュートラルの実現を目指すというものである。一方、国内に目を向けると、ヤフーは今年1月、データセンターなどでは使われる電力を2023年度までに100%再生可能エネルギーに切り替えることを発表し、菅前政権が打ち出した「2050年までにカーボンニュートラル」温室効果ガスの排出量実質ゼロの実現を目指す」と宣言したことを受けての対応であろう。

今後は我が国においても、幅広い産業分野で取引先も含め、再生可能エネルギーの活用が大きく求められることが予想され、この大きなうねりは、早晩、青森県の産業界にも及ぶであろう。一方、カーボンニュートラルのもう一つの柱である「エネルギー効率の向上」も待ったなしである。特に積雪寒冷地の本県においては、自社ビルや工場の断熱性能の向上や効率的な暖房・空調設備の導入等による省エネの推進が求められる。県では、民間企業の省エネ推進のためのPR活動の強化を目指しているが、ダイレクトに事業運営コストの削減に直結する省エネの推進は、企業経営にとってもバランスシート改善の有効な手段ではないだろうか。(つづく)

KOSEKI コセキ株式会社

【事業内容】

- 医療機器・システム・ネットワークの提案・販売・施工・メンテナンス
- 情報・映像システム等企画・提案設計・施工・メンテナンス
- 各種イベント・展示会での映像・音響機材のレンタル

青森営業所:青森市問屋町2丁目20番5号 TEL:(017)738-4506

http://www.koseki.co.jp



灯油・LPGのご用命は当社へ

(株)角弘 青森燃料センター

青森市第二問屋町3-10-10

TEL017-762-3866

株式会社 エアイサイン

- デザイン
- かんぱん
- モニュメント
- シルクスクリーン

【本社】 TEL 0172-62-5508 FAX 62-5516 〒038-1331 青森市浪岡女鹿沢字西花岡82-1 URL http://www.ai-sign.com

問屋町事業部 TEL 017-729-8787 FAX 729-2099 〒030-0113 青森市第二問屋町4丁目2-12

ENEOS EneJet DOUTOR

青森市第二問屋町4-10-26

EneJet問屋町SS

TEL 017-762-1676

ドールコーヒーショップ EneJet問屋町店

TEL 017-729-1470

今年度の清掃活動終了
合同清掃・ユアテック清掃

今年度最後となる問屋町合同清掃が10月14日(木)に開催され、組合員及び関連企業の従業員185名が参加した。同清掃活動では、問屋町及び第二問屋町のごみ拾いや歩道等の草刈り作業を実施。また今回は、問屋町地区の一部のイチョウの樹から銀杏が大量に地面に落ち景観を損ねていたため、銀杏の片づけも行われた。



銀杏の片づけに悪戦苦闘



団地内のごみ拾い



ユアテックボランティア清掃

わずかではあるが上回る結果となった。2002年度からスタートした問屋町合同清掃が今年度で20年目を迎えることから、組合では新たに「問屋町合同清掃20年賞」を設けた。同賞は、合同清掃に年5回以上参加した企業を表彰する功労賞

を20年連続して受賞した企業に贈られる。今年度は3社が見事達成した。また、10月1日(金)には、株ユアテック青森支社・青森営業所及び関連企業による地域貢献ボランティア清掃活動が実施された。115名の参加者が同社周辺から問屋町大

通りまでの広範囲にわたりごみ拾いを行った。同社では、毎年春と秋に近隣地域のごみ拾いを行っているほか、問屋町緑のボランティア隊の活動にも多くの従業員が参加するなど、問屋町の景観美化に大きく貢献している。

団地企業訪問

今回の団地企業訪問は、東栄(株)の泉支店長にお話を伺った。

同社は金物問屋として昭和22年3月に函館市で創業。家庭金物・日用品・住宅設備機器・冷暖房機器および資材等の卸を中心とした専門商社として、暮らしに創造・快適・豊かさを提供するを旨とし、豊富な商品群で最適なシステムをプランニングし、東京以北ナンバリングの販売実績を誇っている。



東栄(株) 東北支店 支店長 泉 剛嗣 氏

心・安全を心がけています。FFストーブや床暖房などの暖房機は北海道・東北でトップクラスのシェアを誇る商品の一つですが、近年は世界的に脱化石燃料化が進んできて

とのない豊富な商品群が当社の強みです」と力強い。新任地での自身の取り組みについて伺うと「社員目線や責任者目線で考える、得意先のことを考えるなど、見る範囲が

なる前から月に一度は会議で来ていましたが、雪が多い印象です。初めて青森に住むので、雪かきに不安を感じます」と笑う。プライベートに話が及ぶと「洋服が好きなのでデニムなどを買いに各地に出掛けます。弘前や仙台、岡山など帰省や出張した際には必ずお店に寄ってしまいま

り、昨年の新型コロナウイルス感染症の影響で外出を控えていた時期には、炊飯器などの買い替え需要が増えたことは想定外の良い結果となりました。コロナ禍でも極端に影響を受けるこ

いと考えています。また私自身出張が多く、部下にはいつも助けてもらっているのが大変感謝しています」と話す。仙台から転勤された同氏に青森の印象を聞くと「転勤に

接していきたくて、お酒が好きなので毎晩晩酌をしています。転勤で一人暮らしになったので食事には気を使うようにしています。スーパードで買う野菜が安くてポリウムがあり、何より美味しいので食べ過ぎと飲み過ぎには注意したいです」と語った。

(53歳)

編集後記

当組合では安心・安全なまづくりを目指して2016年に防犯カメラの設置、2017年には青パトによる防犯パトロールなど順次取り組んできました。このたび防犯カメラの取替を終えました。組合ではカメラ設置費用など高額なものが、初期投資だけで終わらないよう、取替費用を積立し今回の取替としました。また、今年度は団地内の夜間照度向上を図るためLED防犯灯の増設を51箇所計画しています。これにより団地内の夜の安全性がより高まることを期待されます。▼転話題。今号は、「人類が善き未来をつくるための18章」との副題のある『HumanKind 希望の歴史』をご紹介します。著者は、若き知性といわれるルトガー・ブレグマン(オランダのジャーナリスト)▼この本が目にとまったのは、あの「サビエンス全史」の著者ユヴァル・ノア・ハラリ推薦とあったからです。▼で、その内容は一言で言えば「人間の本质は善である」ということを説いたものです。著者は、今まで性悪説で人間のダークな側面を捉えて、真実とされてきたいくつかの論文を徹底的に調べ直し、それが間違いであったということを様々な証拠から解き明かしてみせます。▼そして、性悪説で物事を考えている人たちの論証を性善説の観点から見直して「人間はそんなに悪い人はいない」ということを証明してみせます。▼性悪説のセオリーを、元々の典拠に立ち返って、裏付けとなる事実、データを洗い直し、別の結論が出て来るのが示されるのです。そのプロセスは、まるで推理小説のようにスリリングなです。▼次号に続きます。(藤本)

～明日のエネルギー環境を創る～



ボイラー・空調機器等の
エイ・スイー・サービス 株式会社
据付・修理・計装・保守サービス

〒030-0131 青森市問屋町一丁目12番2号
本社 TEL 017-738-7788
和 田 (営) TEL 0176-22-9202
十 づ (営) TEL 0175-31-1191



株式会社 技 研

技研の社是である「技の術を研磨」をイメージし、磨けば光ると言われるダイヤをモチーフに設定。上半分を「未来・希望・成功」の3つの光、下半分を「実績・信頼・挑戦」の3つの道として表現しています。

本 社 〒030-0113 青森県青森市第二問屋町3丁目3番15号
TEL 017-757-9980 FAX 017-757-9981
盛岡事務所 〒020-0837 岩手県盛岡市津志町1丁目12番18号
TEL 019-658-9486 FAX 050-3424-3026
青 森 工 場 〒039-2312 青森県上北郡六戸町大字下吉田字赤田15番地の1
TEL 0176-70-1088 FAX 0176-55-3909